

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社横山基礎工事 久崎第二工場	階数	地上1F
建設地	佐用郡佐用町	構造	S造
用途地域	都市計画区域外	平均居住人員	10人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,000時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年4月 予定	評価の実施日	2021年7月28日
敷地面積	10,592 m ²	作成者	構造デザイン
建築面積	2,766 m ²	確認日	
延床面積	2,749 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境 Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.6

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 建物階高及び天井高さを大きく確保する。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 対象外。	Q2 サービス性能 空間の自由度を高くした。	Q3 室外環境(敷地内) 周囲の街並みや環境に影響ない計画とする。
LR1 エネルギー 工場であるが底部分を評価する。	LR2 資源・マテリアル 出来る限り既存基礎及び土間等を残す。	LR3 敷地外環境 地球温暖化へ配慮する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される